

令和6年度入学者 情報科学科 教育課程編成表

入 学 年 度				令和 6 年度						
学 年		標 準 単位数	1 年	2 年		3 年		計		
教 科	科 目			情 報 文 系	情 報 理 系	情 報 文 系	情 報 理 系	情報文系	情報理系	
各学科に共通する各教科・科目	国 語	現 代 の 国 語	◎2	2					2	2
		言 語 文 化	◎2	2					2	2
		論 理 国 語	4		2		2	3	4	3
		古 典 探 究	4		2	3	2		4	3
	地 理 歴 史	地 理 総 合	◎2	2					2	2
		地 理 探 究	3				4		0.4	0
		歴 史 総 合	◎2		2	2			2	2
		日 本 史 探 究	3				4		0.4	0
	公 民	公 共	◎2		2	2			2	2
		政 治 ・ 経 済	2				2	2	2	2
	数 学	数 学 I	◎3	3					3	3
		数 学 II	4	1	3	3			4	4
		数 学 III	3					3	0	3
		数 学 A	2	1			1	1	2	2
		数 学 B	2			1	2	1	2	2
		数 学 C	2			1	1		1	1
	理 科	科学と人間生活	◎2	2					2	2
		物 理 基 礎	○2			2			0	2
		物 理	4			1		3	0	4
		化 学 基 礎	○2			2			0	2
		化 学	4			1		3	0	4
		生 物 基 礎	○2		2		2		4	0
	保健体育	地 学 基 礎	○2		2		2		4	0
		体 育	◎7～8	3	2	2	2	2	7	7
		保 健	◎2	1	1	1			2	2
		芸 術	音 楽 I	○2	2					0.2
	美 術 I		○2	2					0.2	0.2
	書 道 I		○2	2					0.2	0.2
	外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	◎3	3					3	3
		英語コミュニケーションⅡ	4		3 ※1	3			3 ※1	3
		英語コミュニケーションⅢ	4				3 ※1	3	3 ※1	3
		論 理 ・ 表 現 I	2	2					2	2
		論 理 ・ 表 現 II	2		2				2	0
		論 理 ・ 表 現 III	2				2		2	0
	家 庭	家 庭 基 礎	◎2	2					2	2
	情 報	情 報 I	2	※2					※2	※2
普通教科・科目履修単位数小計			26	21	24	23	21	70	71	
主として専門学科において開設される各教科・科目	工 業	工業技術基礎	◇2～4	2					0	2
		課 題 研 究	◇2～4			2		2	0	4
		実 習	6～12			2		5	0	7
		製 図	2～8					2	0	2
		工業情報数理	◎2～4	※3 4					0	4
		生 産 技 術	2～6			2			0	2
		通 信 技 術	2～6				2		0	2
	商 業	プログラミング技術	2～8			2			0	2
		ビジネス基礎	◇2～4	2					2	0
		課 題 研 究	◎◇2～4		1		2		3	0
		簿 記	2～4	※3 2					2	0
		財 務 会 計 I	2～4		2		2		4	0
		原 価 計 算	2～4		3				3	0
		情 報 処 理	◎2～4	※3 2					2	0
ソフトウェア活用		2～4		3				3	0	
プログラミング		2～4				3		3	0	
専門教科・科目履修単位数小計			6	11	8	9	11	26	25	
総 探 TKプログラム			3～6	※4	※4	※4	※4	※4	※4	
共通履修教科・科目の単位数計			24	32	32	28	32	84	88	
選択履修教科・科目の単位数計			8	0	0	4	0	12	8	
合 計			32	32	32	32	32	96	96	
特 活 ホームルーム活動			1	1	1	1	1	3	3	
週 当 た り 総 時 数			33	33	33	33	33	99	99	

- ・◎は必修科目、○は選択必修科目及び◇は原則履修科目である。
- ・1年次「数学Ⅱ」は「数学Ⅰ」の後に履修する。
- ・情報理系2年次「物理」、「化学」は基礎を付した科目から先に履修する。
- ・3年次の地歴は地理探究と日本史探究から1科目選択する。
- ※1: 「英語コミュニケーションⅡ」「英語コミュニケーションⅢ」3単位のうちそれぞれ2単位ずつ計4単位は専門教科商業の単位に含める。
- ※2: 「情報Ⅰ」は「情報処理」2単位もしくは「工業情報数理」4単位のうち2単位で代替する。
- ※3: 1年次「工業情報数理」4単位は、「簿記」及び「情報処理」の2科目計4単位との選択になる。
- ※4: 総合的な探究の時間「TKプログラム」は「課題研究」で代替する。